

コピペは悪いの？

- 情報の収集・引用・まとめ方 -

レポートなんて、Webで調べてコピペすれば、あっという間にできるよ

また、レポートの課題だって、苦手なんだよね

必ずしも、コピペが悪い物とは言いきれませんが、コピペだけのレポートは問題があります。今回は、情報の収集のしかたと分析・まとめ方について考えていきましょう。

文書作成・レポートの流れ

情報・データ・資料の収集

情報・データ・資料の整理・分析

文書の構造・アウトラインの作成

実際の文書(文章)の作成

みなさんは、今までも、これからも、文書やレポートを作成することが多いでしょう。作成には上で示したような段階で作成していきます。アウトラインの作成や実際の文書の作成にもいろいろなテクニックが必要ですが、そのネタ(入力)になる情報やデータを収集と、その後の整理・分析があまりよくなければ、その後の作業がどんなに良くても、良い結果(出力)にはなりません。

コピペだけでレポートつくっていませんか？

インターネット検索結果
小学校における英語教育の現状と課題 - 文部科学省
小学3年生から英語教育、本当に効果あるのか？【争点:教育】
小学校英語教育の意義を考える - 成美堂
小学生の英語教育
学校の英語教育強化、何のため？／小学校で正式教科、中学は英語で.....

学校で学ぶ英語の単語数は、中国は6,150語、韓国は8,200語、台湾は5,180語であるのに、日本は3,080語。このままだと日本はグローバル時代に勝っていけない。現状の学習指導要領とTOEFLの内容には大きなギャップ

小さい子どもは、言葉を覚えるのが実に速い。乳幼児は母親と接しながら母語を習得するが、子どもたちは意識的に学習をしているわけではない。この状況を小学校の英語教育に応用し、できるだけ遊びに近い、自然な空間で、英語を聞かせたり話させたりして、英語に接する楽しみを味わう機会を与えるようにできるとよいのではないかと考える。

だから私は小学校からの英語教育には賛成します。

自分の考えや意見はこの部分だけ

各Webページ

こんなレポートを作っている人はいませんか？ほとんどコピペだけのレポートはどんな問題があるか考えてみましょう。

コピペは悪いの？ 過去の情報の利用の仕方

先行文献・研究

学校で学ぶ英語の単語数は、中国は6,150語、韓国は8,200語、台湾は5,180語であるのに、日本は3,080語。このままだと日本はグローバル時代に勝って.....

小さい子どもは、言葉を覚えるのが実に速い。乳幼児は母親と接しながら母語を習得するが、子どもたちは意識的に学習をしているわけではない。この状況を小学校の英語教育に応用し、できるだけ遊びに近い、自然な空間で、英語を聞かせたり話させたりして、英語に接する楽しみを味わう機会を与えるようにできるとよいのではないかと考える。

整理・分析

新しい見方・研究内容
過去の情報のまとめ
過去の情報から自分の考え

過去や他の情報を調べたり、使用することは悪いことではありません。むしろ、多くの研究や実験では過去の情報を調べて、それを整理・分析して、まとめたり、新しい見方を見つけたり、自分を考えを作り出すことが非常に重要な作業になっています。

コピーで作成したレポートのチェックツール

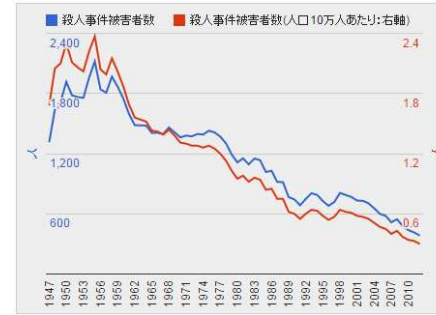


大学の論文などで盗用がときどきニュースで流れてますが、論文やレポートがインターネット上の他の情報をコピーしてないか調べるツールが有料・無料で多数あります。このスライドで紹介した剽窃チェッカーは無料ですが、単純なコピーを見つけ出すことができます、



情報の整理と分析 その1 (情報の信頼性)

近年、ニュースなどで殺人事件の報道が多いが昔に比べて殺人事件が増えていて、治安が悪くなっている。本当か？



確かに殺人報道が増えているということは、正しいかもしれません。ただし、これが過去に比べて殺人事件が増えていることを示しているわけではありません。

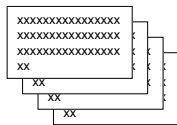


殺人事件被害者数:
厚生労働省の人口動態調査より

・事実と意見 ・資料源 (一次資料、二次資料、三次資料) ・情報源の評価 ・検証可能性 ・中立点な観点 などから情報の信頼性を考えてみてください。

引用: <http://nenji-toukei.com/n/kiji/殺人事件被害者数>

情報の整理と分析 その2 (分類と関係の把握)

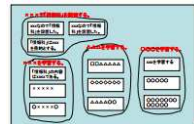


カードによる整理

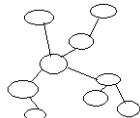


フィッシュボーン

集めた情報は、まず整理や分類する必要があります。いろいろや手法がありますが、目的にあった適切なものを選択する必要があります。



KJ法



コンセプトマップ

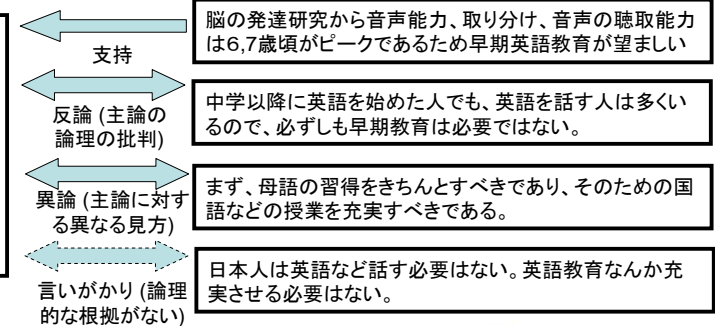
情報を集めている時に、フォルダーでのファイルの整理や、一覧表の作成、概要のノートでの記録などが基本になります。



情報の整理と分析 その3 (反する情報の判断)

主論

帰国子女など幼少のころから英語環境にあると、英語が習得できる。したがって小学校から英語の授業を行うべきである。



世の中には白黒はっきりしないことが多いです。あることについての考えや意見について相反する情報も多いです。そのような場合は、対立する情報に分類するののも一つの分析の方法です。

相反する意見の正しさを主張しあう場としてディベートがあります。一人ディベートをすると情報の整理と分析ができます。



レポートを作成してみよう + 収集資料リストの作成

次の課題で1000文字程度のレポートを作成してみましょう。
作成にあたっては、収集資料リストと、次のスライドを参考に
最後に文献リストをレポートに入れましょう(文献リストは1000
文字には含みません)

課題

- ・「日本は未成年者の携帯電話使用を大幅に制限すべきである。是か非か」
- ・「日本はすべての動物園を廃止すべきである。是か非か」
- ・「日本は捕鯨を禁止すべきである。是か非か」
- ・「日本はすべての原子力発電を代替発電に切り替えるべきである。是か非か」
- ・「日本は外国人労働者の受け入れを拡大すべきである。是か非か」

引用:ディベート甲子園 論題
<http://nade.jp/koshien/proposition>

資料収集時には資料リストを作成してみましょう。



9

情報を正しく引用しよう

1. 内容が一般的で広く知られていて抽象的な場合

特に明記する必要なし:

例: 日本社会においては、少子化がすすんでいるが

2. 特定の個人や団体が発表した内容がニュースなどで世間に知られている場合。

特に参考文献に記載する必要なし

例: 文部科学省が報告したように、都内の30校以上の私立中学で入試に英語を入れた。

3. 特定の細かい統計や実験・調査結果などの情報の記載

参考文献に記載することが望ましい

例: 携帯電話・スマートフォンでインターネットを利用している青少年の平均試用時間は約107分¹⁾。

参考文献

1. 内閣府, 平成25年度 青少年のインターネット利用環境実態調査, 2014

4. 文献などにもとづき特定の個人や団体の意見や主張を要約したもの

参考文献に記載する。

例: 文部科学省によると平成26年度の結果では学力の底上げがされてきていると指摘されている¹⁾

参考文献

1. 文部科学省, 平成26年度全国学力・学習状況調査の報告書・調査結果資料, 2014,
<http://www.nier.go.jp/14chousakekkahoukoku/summaryb.pdf>.

5. 文献の内容を直接引用する

引用した内容は「」づけ。参考文献に記載する。

例: 「ユーザビリティはシステムや製品が完成してから付け足すものではありません」(樽本,2005)と
いうことを常に頭に入れて

参考文献

1. 樽本徹也著, ユーザビリティエンジニアリング—ユーザ調査とユーザビリティ評価実践テクニック, 2005, オーム社

10